

熱海市復興ボランティアセンター閉所に伴う市長コメント

発災から2日後の令和3年7月5日に設置された「熱海市災害ボランティアセンター」は、土砂出し、家屋内清掃や消毒、みなし仮設への引っ越しに伴う荷物運び、処分品搬出など、被災者の多岐にわたる要望に親身になって対応していただきました。

令和3年10月「熱海市復興ボランティアセンター」に移行してからも、引き続き被災者に寄り添った活動をしていただきました。

これまでにご参加された皆さま、また活動を後方から支援いただいた皆さまの力もあり、伊豆山地区は今の復旧・復興があります。

その活動にかかわっていただいた多くの皆さまに心より感謝いたします。一年間、本当にありがとうございました。

「熱海市復興ボランティアセンター」は令和4年6月30日をもって閉所され「熱海市社協ボランティアセンター」へ機能が移行されますが、引き続き伊豆山地区の復旧・復興へのお力添えをよろしくお願いいたします。

令和4年6月30日

熱海市長 齊藤 栄